

事例紹介

高いコスパで早期の投資回収を実現

事業所名称	南の太陽	施設概要	パネル：6.1kW パワコン：5.5kW
施設名	住宅型有料老人ホーム いけのはら南の太陽	電力用途	平常時：施設の電源 停電時：施設の電源
所在地	肝属郡東串良町池之原	発電開始	令和5年10月

取組のきっかけ	電気料金が高騰する中、経費の削減を行うために導入した。
事業の取組方法	店舗の新設にあわせて自家消費用の太陽光発電設備を設置。 太陽光パネルは屋根に設置 余剰売電契約（九州電力）している。
事業の成果	実際に利用してみて、確実に電気料金が削減されており、また、クリーンエネルギーを活用しているので、環境にも貢献できているのではないかと感じている。
課題	特になし。
今後の展開	特になし。

年間費用効果	年間CO2削減量
約40万円 (料金削減額から算定)	3.3トン

注目ポイント

- ・設備の設置費用のコストパフォーマンスがよく、初期投資は約3年での回収が見込まれる。
- ・長期に運用することで大きな収益が期待できる。
- ・パネル1kWあたりの発電効率が約1400kWh/kWあり、高効率となっている。



↑ パワコンの設置状況

←電力を使用している施設